

- 1 次の図①～⑩は、日本の都道府県のうちのいずれかのもので、図を見て、下の問に答えなさい。  
 なお、図の縮尺はそれぞれ異なり、方位は必ずしも正しくありません。島は一部省略しています。



- 問1 上の図の都道府県のうち、図⑤と隣り合うものをすべて選び、番号で答えなさい。
- 問2 上の図の都道府県に流れる川のうち、日本で一番長い川よりも流域面積が広く、流域面積が日本で一番広い川よりも長さが短い川を答えなさい。また、その川が流れる都道府県を上図から選び、番号で答えなさい。
- 問3 図②には、急流として知られる河川が流れています。この河川によってできた平野の名前を答えなさい。
- 問4 図⑤には「日本の屋根」とも呼ばれる山脈が連なっています。このうち、日本海側にある隣り合う県にまたがっている山脈の名前を答えなさい。
- 問5 上の図の各都道府県の降水量を比べたとき、6月の降水量が最も少ないのはどこですか、番号で答えなさい。
- 問6 図⑦は2016年に、図⑩は2011年に、大きな自然災害の被害をうけました。これらについて述べた文として正しいものを、次のイ～ホからそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。
- イ ふもとの村や町では、大規模な火砕流の発生により、家屋や畑が大きな被害をうけた。
  - ロ 大津波によって沿岸地域では、多くの建物が流されるなど深刻な被害をうけた。
  - ハ やませが吹き、冷害が生じて農作物が不作になるなど、深刻な被害をうけた。
  - ニ 高潮により、沿岸部では家屋や漁船が流され、大きな被害をうけた。
  - ホ 地震による土砂崩れが発生し、建物が倒壊するなどの大きな被害をうけた。
- 問7 上の各都道府県の農林水産業の変化について述べた文として、正しいものを次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。
- イ 図②では農業機械が取り入れられるなどして、年間耕作時間が50年前と比べ3分の1以下になった。
  - ロ 図④では果樹栽培がさかんで、1990年代以降に森林の伐採が進み、県内の天然林が大幅に減った。
  - ハ 図⑦では畜産がさかんになり、トウモロコシなどの県内で生産された飼料のみで家畜が飼育されている。
  - ニ 図⑧での米の生産量が多くなり、地方別の割合で見ても現在では東北地方に次いで生産量が多くなっている。
  - ホ 図⑨や図⑩の漁港では、1970年代に遠洋漁業や沖合漁業が減少して、近年は養殖業が中心となっている。
- 問8 上の各都道府県の工業について述べた文として、正しいものを次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。
- イ 図①では、漆器や織物などの伝統工芸を引き継いで、塗料や衣服を生産する工業がさかんである。
  - ロ 図③では、中小工場の数が多かったが、現在では大工場の数が全体の数の8割を占めている。
  - ハ 図⑥には古くからの焼き物の産地があり、現在でもよう業がさかんで生産量は全国1位である。
  - ニ 図⑦では、化学工業が発達したが、1950年代に第二水俣病と呼ばれる公害病が発生し問題となった。
  - ホ 図⑨では、交通の発達により、隣り合う内陸の県とともに石油化学工業がさかんになっている。
- 問9 図③や図⑥には、日本を代表する貿易港があります。日本の輸入品は、加工貿易がさかんに行われていた頃と比べると、機械類が増えて、現在ではこれが輸入品の第1位になっています。機械類の輸入が多くなった理由を二つあげ、説明しなさい。

2 次の文章を読み、下の間に答えなさい。

終戦から現在までの約70年間に、日本の社会ではさまざまな変化が見られました。戦後の復興から高度経済成長を経て、日本の経済は大きく発展し、人びとの生活もしだいに豊かになっていきました。①高度経済成長の時代には、人の移動が活発になり経済が成長する一方で、出生率が低下しました。そして現在は、②少子高齢化の進行と、過疎地域や過密地域の問題がますます深刻になっています。また、急速に情報化が進んだことにより、③テレビや新聞だけでなくインターネットなどからも必要な情報を得られるようになりました。生活が便利になった反面、これを悪用した犯罪も増えています。

地球規模でも、大きな変化がおこっています。人やモノ、お金が国境を越えて自由に行き来するようになり、世界が結びつきを強める一方、貧富の格差が広がるなど分裂も進んでいます。また、④世界各地で内戦や紛争が多発し、多くの難民が発生しています。日本も国際社会の一員として、国際連合と協力しながら、自国のみならず他国の問題の解決に向けて、努力する責任があります。

時代の変化とともに社会が複雑になっていくと、国民の政治に対する要求も多様になるため、政策や法律を変えるなどの工夫が求められます。たとえば欧米の制度を参考にして、日本でも⑤一般の国民が裁判に参加する裁判員制度が導入されました。また近年日本では、若い世代の意見をより政治に反映させることを目的の一つとして、選挙権の年齢が18歳以上に引き下げられました。

しかしその一方で、時代や社会の変化に左右されず、私たちが大切にしなければならない考え方もあります。それは、日本国憲法の原則となっている、基本的人権、国民主権、平和主義の三つの考えです。まず、⑥「自由」や「平等」、「個人の尊重」といった基本的人権は、私たちが一人の人間として幸せに生きていくために欠くことのできないものです。そして、人権を確実に守るためには、他の誰かに政治を任せるのではなく、⑦国民自身が主権者となってみずからを治める、民主主義の政治が大切です。さらに、私たちは過去の戦争に対する深い反省から、戦争を放棄し、戦力を持たないことを、憲法の中で誓いました。世界で内戦や紛争が多発する中、こうした平和主義の原則は、国際社会でますます重要な意味を持つようになっています。日本国憲法は、その前文で「人類普遍の原理」にもとづくものとされています。「普遍」とは、いつでも、どこでも、誰にとっても例外なく、共通してあてはまるものである、ということです。このように憲法は大切なものですから、⑧国会や内閣で政治を進めるときは、これに反することがあってはいけません。

- 問1 下線部①について。世界経済が混乱した1973年の出来事は、日本の高度経済成長が終わるきっかけにもなりました。この出来事とは何ですか。
- 問2 下線部②について。高齢者が増えたことにより、年金や介護、福祉などの制度に必要な費用が増え、現在では国の予算の中でも大きな割合を占めています。高齢者や障がい者、貧困に苦しむ人などを支援するための、これらの制度をまとめて何といいますか。
- 問3 下線部③について。メディアについての説明として正しくないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。
- イ テレビや新聞の報道では、どんな音楽や文章であっても、作者の許可なく自由に利用することができる。
  - ロ インターネットを使うと多くの情報を得ることができるが、情報の発信者が誰か不明確な場合がある。
  - ハ 事実と異なる報道がされると、その後訂正があっても、生活や仕事の上で被害を受ける人もいる。
  - ニ 同じ出来事であっても、その情報を伝える人によって考え方や立場が違ふと、表現の仕方が変わる。
- 問4 下線部④について。難民についての説明として正しいものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。
- イ 日本は難民条約に加入しており、2010年以降の5年間で1万人以上の難民を受け入れた。
  - ロ 国際連合の加盟国によってつくられる「国境なき医師団」は、難民を救う活動も行っている。
  - ハ 現在、世界で最も多くの難民が発生している地域は東南アジアであり、背景に差別や貧困がある。
  - ニ 生命の危険があり、保護を必要とする難民の数は、2016年末の時点で過去最多となった。
- 問5 下線部⑤について。裁判員制度についての説明として正しくないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。
- イ 国民が裁判に関心をもち、その意見を裁判に反映させる目的がある。
  - ロ 選挙権を持つ人の中からくじ引きによって、裁判員の候補者が選ばれる。
  - ハ 裁判員は事件ごとに選ばれ、すべての犯罪についての裁判に参加する。
  - ニ 裁判員は裁判官とともに有罪か無罪か判断し、有罪の場合は刑の重さも決める。
- 問6 下線部⑥について。基本的人権の内容として正しくないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。
- イ 病気やけがなどで働くことができない場合は、役所に申請をして、国から生活費の支援を受けることができる。
  - ロ 自分の書いた小説を多くの人に読んでもらいたい場合は、国の機関に申請すれば、自由に出版することができる。
  - ハ 政府の方針に反する内容のことであっても、大学などで研究を進め、自分の意見として発表することができる。
  - ニ 罪を犯したことが明らかな場合であっても、有罪か無罪かの判断を含めて、公正な裁判を受けることができる。
- 問7 下線部⑦について。民主主義を実現する上で、三権分立のしくみが重要ですが、それはなぜですか。「三権」とはそれぞれ何かを答え、説明しなさい。

問8 下線部⑧について。国会と内閣の役割についての説明として正しくないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 内閣総理大臣と国務大臣は、国会議員の中から国会が指名する。
- ロ 予算案は内閣が作成して国会に提出し、国会が審議をして議決する。
- ハ 条約については、内閣が外国との間で結び、国会がそれを承認する。
- ニ 国会が不信任決議をしたら、内閣は衆議院を解散するかどうか決める。

3 次の文章を読み、下の間に答えなさい。

どの時代にも変わらずに人類が追求してきたことは、暮らしを安定させ、向上させることでした。そのために、①さまざまな道具をつくり、技術を発展させてきました。日本で生活するようになった人びとは、大陸から移ってきたと考えられていますが、その後も大陸の進んだ道具や技術などを数多く受け入れてきました。たとえば、②農業を行うための道具や技術、金属の道具、③古墳をつくる技術があげられます。またそれだけではなく、漢字や仏教、④法律や政治のしくみも取り入れてきました。そのために、遣隋使や⑤遣唐使のような使節の派遣も行われたのです。中国や朝鮮半島、⑥琉球との貿易も重要な役割をはたしました。このように日本は、大陸のさまざまな文化を取り入れ、その影響を強く受けてきました。そして、⑦それらをさらに独自に発展させてきたのです。ポルトガル人が種子島に漂着したことをきっかけに、ヨーロッパとの交流が始まると、キリスト教や⑧西洋の学問、技術も伝えられました。明治の新政府は、留学生を送るなどして、欧米の政治のしくみを取り入れ、⑨工業の近代化も進めました。

一方で、暮らしを守り、発展させようとする、他の集団との争いにつながることがあり、それが社会の変化のきっかけになることもありました。たとえば、日本の⑩弥生時代には、食料や水・土地をめぐるムラやクニどうしが争い、広い地域が有力な王のもとにまとまってくることにつながったのです。

⑪鎌倉時代には、元軍が日本を攻撃してきましたが、この戦いの後の日本では、幕府と御家人との関係がゆらいでいき、⑫幕府は御家人によって滅ぼされました。豊臣秀吉は、⑬16世紀末に日本を統一すると朝鮮を攻めましたが、この戦いが豊臣氏の力を弱めたともいわれます。⑭江戸時代の初めに薩摩藩が琉球を支配下に入れたことが、その後の日本と琉球の関係を大きく変えました。

明治時代以降の日本は、欧米各国に追いつこうと海外に進出し、清やロシアと戦いました。ヨーロッパで戦争がおこると、日本も⑮この戦争に加わり、領土を拡大していきました。⑯さらに中国に勢力をのぼそうとし、中国だけでなく欧米との戦争へとつき進んで行きました。日本は戦争に敗れましたが、⑰そのことが日本の政治や社会を大きく変えていくことにつながりました。1950年代には⑱講和会議が開かれ、日本は条約を結んで独立を回復し、その後、平和で豊かな暮らしを築くための努力を重ねていきました。

問1 下線部①について。生活を向上させた道具の一つに土器がありました。縄文土器と比べて弥生土器が優れている点を一つ答えなさい。

問2 下線部②に関する次のイ～ニを、日本で始められた順に並べなさい。

- イ 牛や馬を使って耕作する      ロ 千歯こきを使う
- ハ 石包丁を使う                  ニ クリやマメ、イモなどを栽培する

問3 下線部③についての説明として正しいものを次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 古墳が崩れるのをふせぐために、古墳の上には木や草が植えられた。
- ロ 古墳の大きさや出土品からは、王の権力の大きさや特色がうかがえる。
- ハ 前方後円墳は大和や河内以外にはないが、方墳や円墳は日本各地にある。
- ニ 古墳は、王の大きな財力と多くの人手を使って短期間でつくりあげられた。
- ホ 古墳のまわりには、王をまつるためにさまざまな形の土偶が並べられた。

問4 下線部④について。日本は中国にならった政治のしくみをつくり始め、律令を定めて中央に権力を集中させました。このことにあてはまらないものを次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 中大兄皇子たちは、天皇をしのぐほどの権力をもった蘇我氏を倒した。
- ロ 全国各地の生産物が税として都に運ばれ、地方の人びとが国の政治を支えた。
- ハ 新しく開いた田や畑を、自分の土地とすることを認める法律が出された。
- ニ 貴族を役人として地方に派遣し、朝廷の命令がいきわたるようにした。
- ホ 聖徳太子は、能力のある人を役人としてとりたてる制度をつかった。

問5 下線部⑥が持ち帰った品物は、東大寺の正倉院に伝えられました。その中には、らくだが描かれた琵琶やガラスの器などがあります。日本にない、このような珍しいものが伝えられたのはなぜですか、説明しなさい。

問6 下線部⑧について。古くから琉球は、日本や中国・朝鮮半島以外の地域ともさかんに貿易を行っていました。その地域に含まれるものを次のイ～ホから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ インドシナ半島      ロ ハワイ諸島      ハ カムチャツカ半島      ニ ルソン島      ホ アラビア半島

問7 下線部⑦について。

- (1) 中国から伝えられた絵画の技法を、日本独自のものとして発展させた室町時代の僧の名前を答えなさい。  
 (2) 平安時代に生まれた日本風の文化についての説明として正しいものを、次のイ～へから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 貴族が住んだ寝殿造の邸宅の床には、たたみがしきつめられていた。  
 ロ 天皇のきさきであった紫式部が、かな文字で『源氏物語』を書いた。  
 ハ 貴族に茶をのむ習慣が広がり、茶の湯のための部屋がつけられた。  
 ニ 端午の節句や七夕、打ち上げ花火など季節ごとの行事がさかんだった。  
 ホ 貴族たちは琴・笛をたしなみ、囲碁や双六・蹴鞠などを楽しんだ。  
 ヘ 防人や貴族たちの和歌を集めた、『古今和歌集』が編集された。

問8 下線部⑧について。西洋の学問の研究は、江戸時代には主に西洋のどの国の言葉を通じて行われましたか。

問9 下線部⑨について。政府は近代的な官営工場をつくり、どのようにして欧米の技術を取り入れましたか。

問10 下線部⑩についての説明として正しくないものを、次のイ～へから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 狩猟に使っていた弓矢や槍を、戦いにも使うようになった。  
 ロ はにわを使った祭りを行うことで、争いをなくそうとした。  
 ハ 物見やぐらを設けて、近づいてくる敵を見張るようになった。  
 ニ 中国の皇帝から倭王に任命され、優位に立とうとする王が出てきた。  
 ホ ムラの周囲に堀や柵などをめぐらし、守りをかためるようになった。  
 ヘ 水田をあぜ道で囲って、実った稲が盗まれないようにした。

問11 下線部⑪における政治の説明として正しいものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 執権が実権をにぎっていた時期に、武士の裁判の基準となる法律が定められた。  
 ロ 鎌倉で武士による政治が始まったため、朝廷での政治は行われなくなった。  
 ハ 天皇が御家人を守護や地頭の職に任命し、軍事や警察の仕事を担わせた。  
 ニ 源氏の将軍が3代で絶えたため、北条氏が将軍となりその地位を引き継いだ。

問12 下線部⑫以前にも、武士が政治の実権をにぎったことがありました。その武士の名前を答えなさい。

問13 次のイ～リから、下線部⑬と⑭の間にあったことを6つ選び、年代の古い順に並べたときに4番目となるものを記号で答えなさい。

- イ 室町幕府が滅ぼされる      ロ 壇ノ浦の戦いがおこる      ハ 刀狩令が出される  
 ニ 関ヶ原の戦いがおこる      ホ 朝廷が二つに分かれる      ヘ 応仁の乱がおこる  
 ト 桶狭間の戦いがおこる      チ 本能寺の変がおこる      リ 平治の乱がおこる

問14 下線部⑭における政治や社会の変化についての説明として正しいものを、次のイ～ホから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 幕府の政策に違反した大名家のとりつぶしは、時期が後になるほど増えていった。  
 ロ 幕府がキリスト教禁止の方針に変えたため、2代将軍の時代に信者はいなくなった。  
 ハ 美しい版画の浮世絵が生産されるようになったが、少数の人しか買うことができなかった。  
 ニ 幕府が日本人の海外渡航と帰国を禁止したため、日本町はしだいに衰えていった。  
 ホ 日本と朝鮮との国交は19世紀になって回復し、朝鮮通信使が来日するようになった。

問15 下線部⑮の戦争を答えなさい。

問16 下線部⑯について。この時期の日本と中国の説明として正しいものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 日本は朝鮮の支配をめぐって中国と争い、その艦隊を日本海で破り勝ち進んだ。  
 ロ 日本は中国の東北部で鉄道の線路を爆破し、中国のしわざとして攻撃を始めた。  
 ハ 朝鮮で内乱がおこると、日本と中国はそれぞれの軍隊を送り、戦いを始めた。  
 ニ 好景気の続く日本は、資源を得るために、中国の内陸部への進出をめざした。

問17 下線部⑰について。戦争直後に行われた改革として正しくないものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ ほとんどの農民が自分の農地を持つようになった。  
 ロ 政治や経済の再建のため、政党や財閥を解散させた。  
 ハ 小学校と中学校の9年間が義務教育となった。  
 ニ 労働者の権利が認められ、労働組合の結成が進んだ。

問18 下線部⑱の条約と同じ日に結ばれ、外国の軍隊が日本にとどまることを定めた条約は何ですか。

